

一月一日

明治二十六年

千家尊福 作詞 上 真行 作曲

一 年の始めの 例とて

終わりなき世の

めでたさを

松竹たてて 門ごとに

祝う今日こそ 楽しけれ

間奏

二 初日のひかり

さしいでて

四方に輝く 今朝の空

君がみかげに 比えつつ

仰ぎ見るこそ 尊けれ

